

WEEKLY Rotary 一宮中央RC REPORT



2024～2025年度 RIテーマ

ロータリーのマジック

地区方針「魅力あるクラブ 持続可能な奉仕活動 成長するロータリー」

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

●創立1990年10月31日 ●承認1990年11月16日 ●事務局 〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号 一宮商工会議所ビル5F
●例会日時 毎週水曜日(PM 6時～7時) TEL 0586-24-1959 FAX 0586-71-4390
●例会場 一宮商工会議所ビル3Fホール E-mail: icrc@alpha.ocn.ne.jp URL: http://www.138crc.com
◇会長 大塚 省治 ◇会長エレクト 長橋 國和 ◇幹事 山田 満 ◇クラブ会報委員長 森 眞

令和6年9月11日(水)

第1556回(当年度第9回)例会

本日のプログラム クラブフォーラム サッカー大会打合せ

第1555回例会(当年度第8回の記録)

- 令和6年9月4日(水) 18:00～19:00
- 会場 一宮商工会議所ビル3Fホール
- 開会の点鐘 大塚会長
- 国歌「君が代」ロータリーソング「奉仕の理想」
- ビジター 澤田武憲様(瀬戸RC)
- ゲスト グエン ティ ホアイトウオン様(米山奨学生)
- 会長挨拶 大塚 省治

皆さんこんばんは、本日も例会にご出席いただきありがとうございます。

本日は地区RYLA委員会の澤田副委員長様より、RYLA活動報告をお願いしております。そこで本日はRYLAロータリー青少年指導者養成プログラムについて調べてみました。

「1971年に理事会で採択された国際ロータリーのプログラムです。14歳以上の子供および成人の異なる年齢層を対象とした研修プログラムです。市民参加、個人および職業人としての能力開発を通じて、若い人々の指導力を開発する。地域社会内の異なるニーズと関心に合わせるために、限定された年齢層のグループを対象として、RYLAプログラムの内容および形式をカスタマイズすることができます。RYLAプログラムはクラブ、地区、または多地区合同レベルで実施するものとします。」とありました。

RYLAプログラムは青少年の育成の一端と理解をし、さらに「ロータリークラブというのは何ですか?」についても調べてみました。英字で31文字、日本語で101文字の定義によると、「ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目

指した、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。」とありました。私はロータリアンですが、まだまだ未熟であると実感しました。

ですが、今回会長という経験を与えていただき、ロータリーを調べること、知ることができ、その事によりロータリー人生を楽しむ覚悟が持てたと感謝しております。

□ニコボックス(ABC順)

☆理事会一同

☆地区RYLA委員会副委員長 澤田武憲様(瀬戸RC)

本日はライラのお話をさせていただき、何卒よろしくお願い致します。

☆秋田敬治君 地区RYLA委員会 澤田副委員長、RYLA Aセミナーの卓話、期待しております。ご苦勞様です。

☆伴 卓樹君 例会に出席できたので。

☆春木和美君 朝夕、少しずつさわやかな風が吹くようになりましたね。季節の変わり目は、体調をくずしやすいので、みなさまご自愛下さいませ。

☆猪子裕史君 理事会に来客中で遅くなり申し訳ありませんです。

☆井上雅樹君 例会に出席できたので。

☆松前憲典君 本日は、地区RYLA副委員長 澤田武憲様より、RYLAの紹介をよろしくお願い致します。佐藤祐造先生より、テキスト健康科学を進呈頂きました。先生のすばらしい医学への情熱が述べられております。

☆佐藤祐造君 テキスト健康科学改訂第3版を南江堂(東京)から出版しました。ご本人の希望もあり、松前バスターガバナーに一冊謹呈致します。



- ☆松岡正浩君 例会に出席できたので。
 ☆宮田浩二君 澤田地区RYLA副委員長、RYLAの紹介
 よろしくお祈いします。本日は、日中は暑
 かったですね。冷たいビールが、うらやま
 しく思える秋の夜です。
 ☆中井義也君 例会に出席できたので。
 ☆西岡則男君 健康であることに。
 ☆大塚省治君 地区RYLA委員会副委員長澤田様、RYL
 A活動報告楽しみに拝聴させていただきます。
 よろしくお祈い致します。
 ☆柴田裕市君 健康であることに。
 □卓話



国際ロータリー第2760地区RYLA委員会
副委員長 澤田 武憲様(瀬戸RC)

「RYLAセミナーの紹介」

皆様、こんにちは。本日は一宮中央RC様の例会にお招き頂き誠にありがとうございます。

私は地区RYLA委員会副委員長の澤田武憲と申します。先ずは、第32回RYLAセミナーにおきまして、ご協力いただきありがとうございます。RYLAというこの言葉はRotary Youth Leadership Awards頭文字の略で、ロータリー青少年指導者養成プログラムのことを指します。RYLAでできることとして、受講生にとっては、地元で活躍する人や豊かな経験を持つ人たちと一緒にコミュニケーションや問題解決のスキルを磨くことが出来ます。それではここで動画をご覧ください。

続きまして、過去のRYLAセミナーをご紹介します。第26回RYLAセミナーは基調講演講師にはスノー・ノルディック複合の元オリンピック選手の荻原健司さんでした。第27回RYLAセミナーはホストクラブの名古屋東南RC様の都合がどうしても合わず、RYLA委員会のみで行う事になりました。第28回RYLAセミナーは、前年度のRYLAセミナーホストの予定でした名古屋東南ロータリークラブ様が



改めてホストをやって頂けるということで会議を行っていましたが、コロナの影響で突然、中止に追いやられました。第29回は、当時のガバナーからの「何としてでも開催を」という言葉がありましたので、対面で行う場合とオンラインで行う場合の両方を作り、コロナの影響でどちらかにするのではなく、初めから対面とオンラインを合体させてハイブリッド型開催にすることにしました。会場は豊橋ロワジールホテルを確保し、全員シングルルームを確保し、消毒、換気を徹底することで、開催することができました。第30回RYLAセミナーはコロナの影響が大きすぎて、対面を混ぜたハイブリッド開催は無理という結論になり、急遽、フルオンラインで開催しました。第31回のセミナーですが、コロナ禍でしたので、セミナー1としてフルオンラインで開催し、その2週間後にセミナー2として対面でキャンプ場にて開催をする構成にしました。結果的にこの方法が様々なことを考慮しても近年のRYLAセミナーとしては一番良い流れだと思いました。昨年開催しました、第32回のセミナーもセミナー1と2に分けて開催しました。特徴的なことは、いわゆる基調講演を受講生と同年代の聖霊高校演劇部によるオリジナルシナリオの演劇をしていただきました。

最後になりますがRYLA委員会と共にセミナーの設営をしてくれていますRYLA学友会をご紹介します。RYLAセミナーを受講した18歳～40歳の学生、社会人からなる組織です。彼らは組織の活動目的、予算、RYLAセミナーだけでなく地区大会をはじめロータリーにおける青少年奉仕の様々な事業に出席しております。

本年度RYLAセミナーや地区RYLA委員会をよろしくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。





「ガバナー補佐訪問報告」

報告者 SAA 長屋 慎二君



水谷ガバナー補佐、佐藤地区副幹事、上田分区分幹事をお迎えして、一宮商工会議所に於いてクラブ協議会とガバナー補佐訪問例会を開催しました。

例会前に行われたクラブ協議会では、全委員長から今年度の委員会事業計画について説明をさせて頂きました。4つの行動計画もあり充実している事と青少年ミニサッカー大会が15年継続している事業で第1回開催した子供が現在Jリーガーで活躍していると聞き素晴らしい事業を展開されていると大変興味を持たれている様子で高評価を頂きました。

例会での卓話では、ステファニーA.アーチックRI会長の「ロータリーのマジック」と吉川公章ガバナーの地区方針「魅力あるクラブ持続可能な奉仕活動成長するロータリー」を丁寧に説明していただきました。

またガバナー補佐としての基本的な考え方についての説明では、ロータリーへのかかわり方や存在意義、会員・会員家族との交流など会員が活動しやすくなる様に分かりやすく話を頂きありがとうございました。例会も終始穏やかに開催されて当クラブの雰囲気にも馴染んでいたように思います。

今回の卓話していただいた内容を当クラブでも役立てさせていただきます。今後ともよろしくお願い致します。

↑ ↑ 上記原稿が地区ホームページに掲載されています

2760地区オリジナルのアプリをご活用下さい



-地区の情報を素早く便利に-
ガバナー月信・行事日程・クラブからのお知らせ & 報告・委員会報告・クラブ検索・例会場までのルートなど、より便利に簡単に地区の情報がゲットできます。この他、順次機能を充実していきます。まずはダウンロードを。

各アプリストアで“2760”で検索してご利用ください。

【不 亦 樂 乎】<またたのしからずや>

誰がための事業か

「15年も続くのは、とてもすばらしい。」水谷ガバナー補佐の青少年サッカー大会を評しての言葉。今や我がクラブの活動の大看板事業といえます。この事業、実は世界経済が火付け役だったという意外ではないでしょうか。2007年アメリカに端を発した金融不安は世界へ広がり、(翌年秋に「リーマン・ショック」が勃発)景気の落ち込みは様々なスポーツ大会からの企業協賛の撤退を余儀なくしました。

来るべき会長年度の事業計画を練る大森 進会長(予定者)に、「子供たちがサッカーを競う舞台が無くなっていく。」と嘆く知人の言葉が深く刺さりました。「青少年たちのサッカーへ架ける夢の実現へのチャンスを、奪ってはならない。」大森会長のロータリー魂に火が付いた瞬間でした。ちなみにこの年度RIテーマが『夢をかたちに!』であったのも、絶妙なタイミングといえるかもしれません。

さて、前例のない茨の路の先頭に立つ実行委員長役に白羽の矢が立ったのは、40代ラストイヤーを迎える松岡正浩君でした。折しも彼のご子息は地元サッカークラブに籍を置く「サッカー少年」。企画にかける熱も違ったことでしょう。しかし無から有を築き上げていくことの困難さは、想像に余りあります。想定外の事項も含め幾多の障壁にぶつかりながらも、やっと開催に漕ぎつけた関係者の至誠には心から感服します。



2008年9月23日(火) 晴天に恵まれた秋分の日、光明寺公園球技場(ラグビー場)には、初体験の広い青芝コートで、力いっぱい駆け回る少年たちの姿がありました。歓喜の声、悔し涙…家族も大声で応援します。すばらしい大会となりました。ただ、思いっきり広いだけに準備・片付けと、メンバーはクタクタ。針金1本落とすことも許されません。…であるが故に打ち上げの酒のうまいことは、この上ありませんでした。

以来、歴代の会長はこの大会を開催することを繋げて、数えること15回目を迎えるわけです。しかし、これまで決して順風満帆な道のりであったわけではありません。開催を取り止めようという事態も起きかけたのです。その時、嘆願書を書いてまで開催運動をした松岡君の胸には「サッカー少年たちの夢を奪わないで欲しい」という切なる思いがあったからに違いありません。

総合運動場が竣工した翌年(第4回大会)からは、室内でのミニサッカー大会となり、運営するメンバーも少し胸を撫で下ろしたことでしょ。

9月14日(土)今年もこの大会は、関係するそれぞれの方々に様々なトラマを提供することでしょう。『四つのテスト』に「みんなのために なるかどうか」とあります。みんなのためになるが故に、長く続けられるのが本来の事業といえるのではないかと浅学ながら思う次第です。

クラブ会報委員会



年度開始後すでに2ヶ月が過ぎましたが、各クラブの活発な活動に感謝申し上げますと共に、地区委員会も活発に活動しておりますことをご報告申し上げます。

7-8月にかけていくつかの地区セミナーを開催しました。

7月12日には皆名俊裕地区ラーニングファシリテーターの指導で地区のクラブ活性化セミナーが開催されました。本年度新たな国際ロータリーの役職である地区行動計画推進リーダー(Action Plan Champion)に就任された伊藤靖祐パストガバナーから3年計画(3-Year Rolling Goals)について解説いただきました。高山景一ロータリー財団委員長、木所壮太 会員増強委員長、古市晃久公共イメージ向上委員長からロータリー行動計画に沿ってクラブを活性化するためのポイントを講演して頂きました。後半は少人数のグループに分かれ、ファシリテーターの司会によりディスカッションをしていただきました。参加されたクラブのリーダーの方々には、クラブをより魅力的なものとするためのヒントが得られたものと思います。

引き続き8月1日「会員増強セミナーパートI【総集編】」が開催されました。セミナーでは昨年度の会員増強地区内最優秀クラブとして、2年連続で名古屋宮の杜ロータリークラブと新たに岡崎ロータリークラブが受賞されました。そして第1地域のARPIC田中久夫パストガバナーの会員増強のお話は大変興味深いものでした。詳しくは田中久夫パストガバナーの著書「ロータリークラブに入ろう!」を是非ご一読ください。

8月2日には2024-25年度ロータリー財団セミナーが開催されました。世界で、地域で良いことをするため年次基金150ドル、ポリオプラス30ドルの大切さを再度確認できました。2024-25年度国際ロータリーの財団管理委員長マーク・ダニエル・マローニー氏は「マークのマジカルマーカー」のなかで「今年度の目標は年次基金の強化です。引き続き皆様と共に私どもの財団を支えるために、1人150ドルの年次基金、30ドルのポリオプラスに貢献をお願い申し上げます。皆様のアイデアと協力を持続可能でインパクトのあるプロジェクトへと変えていくための財団への寄付は、地域で、また国際社会で良いことをする為のリソースとなります。」と述べています。また財団の年次基金やポリオプラス等へ毎年1,000ドル以上の寄付をお約束していただくとポール・ハリス・ソサエティー(PHS)に入会いただけます。私自身もPHSのメンバーとして1,000ドルの寄付と年次基金の前期分75ドル、ポリオプラス30ドルを既に自クラブ経由で行いました。皆様方の財団への支援によって地域、国際社会での様々な活動が活発となり、やがてロータリーのマジックとなるのを願っております。

8月の末にはすでに次年度に向けての準備が開始されています。8月22日には次期ガバナー補佐ラーニング会議が鈴木康仁ガバナーエレクトのもとで開催されました。8月25日には新たなメンバーも加わった地区のファシリテーターによるRLI会長エレクト研修パートIが開催されています。引き続き継続性のあるロータリー活動にご協力よろしく申し上げます。

国際ロータリー第2760 地区
2024-25年度ガバナー 吉川 公章
名古屋南ロータリークラブ所属

□第3回理事会報告

報告事項

- ①今期ニコボックス高 367,832円
- ②ロータリーレート 1ドル 145円(前月末154円)
- ③クラブ公共イメージ向上委員長会議
2024年9月9日(月) 16:00~20:30 名古屋東急H
宮田公共イメージ向上委員長(登) 14,000円
- ④一宮北RC・一宮中央RC合同ガバナー公式訪問
ホスト:一宮中央ロータリークラブ
2024年9月25日(水) 一宮商工会議所ビル3F大ホール
17:00~17:40 懇談会(40分)
18:00~19:00 例会
訪問者:RI2760地区ガバナー 吉川公章様(名古屋南RC)
RI2760地区幹事 片桐 満様(名古屋南RC)
懇談会出席者:2RC会長・幹事
- ⑤第1回クラブ国際奉仕委員長会議
2024年9月17日(火) 16:00~20:00 名鉄グランドH
伴国際奉仕委員長(登) 12,000円
- ⑥第2760地区危機管理セミナー
2024年9月20日(金) 15:00~17:00 ZOOM会議
岩田青少年奉仕委員長・中井IA委員長
(登) 1クラブ3,000円
- ⑦第1回クラブ青少年奉仕委員長会議
2024年9月26日(木) 15:00~20:00
名古屋マリオットアソシアホテル
岩田青少年奉仕委員長(登) 13,000円
- ⑧2760地区第14期RLI会長エレクト研修パートII
2024年9月29日(日) 10:00~研修17:00~懇親会
長橋会長エレクト(登) 24,000円
- ⑨米山カウンセラー研修会
2024年10月18日(金) 14:00~16:30
ホテルメルパルク名古屋
秋田カウンセラー(登) 5,000円

審議事項

- ①第1561回例会(10/30創立34周年記念例会)の予算に関する件
- ②ガバナー公式訪問(9/25)の次第に関する件
- ③次年度理事役員名簿及び委員会構成に関する件
- ④ロータリー財団のポリオプラス寄付に関する件
- ⑤会員の退会に関する件
- ⑥理事役員の欠員に関する件
- ⑦中日新聞「祝・新学校給食センター」広告協賛に関する件
- ⑧米山梅吉記念館100円募金に関する件

【全て承認】

※議事録閲覧希望の方は事務局までお申しつけ下さい

出席 報告	会 員 総 数	32名	
	出席会員数	27名	84. 38%
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回 (8/21)	100%

次回 2024年9月14日(土)の例会予定



18日の例会変更
青少年ミニサッカー大会
8:30~ 一宮市総合体育館
18:00~ やきにく十坪亭